

多可

多可まじきタイムズ

2012.11.1
平成24年 23号

発行：多可町教育委員会
〒679-1134 多可郡多可町中区茂利20
☎ 0795-32-2385
E-mail kodomo@town.taka.lg.jp



おもな内容

- 教育委員会特集
「確かな学力の育成」
(読書活動の大切さ)
- びっくあっぷ学校園
- 子ども向けイベント情報
- あっぺれ多可キッズ
- あつたか子どもサポーター
など

確かな学力の育成

(読書活動の大切さ)

多可町では、多可町教育ビジョンに基づいて、平成23年度に「多可町子ども読書活動推進計画」を策定し、次世代を担う子どもたちの読書活動を積極的に推進しています。本年度は、教職員を対象に読書活動について研修会を行いました。

講師としてひつじ書房店長 平松二三代氏に「喜びのための読書」と題して、子どもたちをよい本へ誘うためのお話を聞きましたので、紹介します。

[読書離れとその原因]

現代の子どもたちが、だんだん読書離れになってきています。図書館でお話を時間に集まる子どもたちの数も減り、貸し出す本も大人としては、あまり薦めたくないような本ばかりに人気があり、集まっています。本来の読書の意味が、子どもに伝わっていない感じます。また、子どもが育つようなものが、本から得られないような気がしてなりません。

なぜそういうことになつたのだろうかと考えますと、一番には、環境の変化が子どもたちに影響を与えていると思われます。子どもたちは、元々物語が大好きです。しかし、周りにはもつと簡単に楽しめるものがたくさん出てきてしましました。どうやつて子ども

の関心を本に戻せばいいのか考へると、本当に難しい問題が出てきます。テレビをはじめ機器による娛樂的な文化も豊富にあるばかりではなく、本そのものの出版界そのものが、非常に視覚化さ

れて、幼いときから仕掛け絵本、ゲーム感覚の本、そういうものが氾濫しているのです。こういった本は、見た目が派手で、何となく遊びのムードがありますから、そちらに惹かれてしまうようになつてしまつたのです。



最近の子どもは、文章力が弱くなっています。文章を読んで理解することは、本当に遅れていると思います。高学年になつても、算数の文章題の意味がわからない子どもたちが多いそうです。正直中学生になつて、本を読ませようと思つても遅いです。

読むことができれば、楽しい本と出会うことができるわけです。子どもは、物語世界を楽しむことが好きです。自分

の生活以外にその物語の世界を、主人公と一緒に共有して、自分もその世界で遊んでいる、冒險している、満足しているなど、そういう体験ができる

本との出会いが子どもたちにあればいいなと思います。

ただ、そういった道がどこに開けるだろうかと言うことを考えて、方法を知らないといけないません。しかし、本に向かうことの鍵、その決まった鍵があるわけではありません。かといつて、何か特効薬があるわけでもないのです。

よい本というのは色々あると思うますが、まず本としてよくできているかどうかということが、大切なことがあります。子どもの絵本といえども、文学として評価できるものであつてほしいと同時に、絵も丁寧に書かれた美しいものであつてほしいと思います。

絵は、お話のイメージを助ける絵であつて、言葉を理解するための助けになる、それだけで良いのです。

実在の絵を描くのであれば、実際のものに近い絵でなければ、子どもを得することができます。子どもは、本物が好きです。人物でも動物でも、何でもぬいぐるみみたいにかわいく描く人がいますが、それは生きている動物や人間にはひとつも近いことはありません。まるでお人形なんです。そうすると、子どもは、お人形の世界を体験することになり、お話の中の主人公が何か苦労したとしても、悲しいできごとに出会つたとしても、体験をした気分にならないのです。つまり、物語を共有する、物語を体験するといった深い体験にならないのです。ありのままのことを描いて、難しすぎればもう少し成長してから読めばいいのです。

また、その子の理解力にあうかどうかということを考えなければなりません。

[読書離れの結果・対策]

[良い本との出会い]

せん。そのことによって、子どもが本を読もう、読みたくなった、やつぱり読んでみようという気持になつてくれます。そのようなチャンスをつくつていただくことによつて、今流行つてゐるから読もう、友だちがみんな読んでるから読もうという本ではない、別の楽しさがあることに気がついてくれると思います。その機会をつくることは、大変難しいとは思いますが、それをすることが読書活動において一番大事なことだと思います。

そういう風にして、本物の楽しさ、本物の意味の深さ、それが理解できたときの満足感、そういうのを味わつてこそ、もつとあの本が読みたい、あの先生が教えてくださつた本は本当によかつたから、もつと他に良い本教えてたずねに来るのです。

テレビを見るよりも自分で読まないといけないのは、ちょっとつきが悪いかもしませんが、満足した気持ちは、格別だなど思うものに出会つてほしいと思います。

【本へ誘う方法】

子どもと本を結びつける方法で、手近な方法は読み聞かせる、もつと良い方法は、全部覚えてお話をするという

ことです。

これが、本へ誘う方法としては、一

番効果的だと思います。

もしも、そのときに、お話を聞いて、あまり興味を示さなくとも、後でお話をもう一度聞かせてということがあります。だからこそ、読み聞かせをするということは、とても大事にしていただきたいと思います。

【話し合ひなどが大切】

子どもが本を読んだ喜びを表現できることはいいことだと思います。先生

方や大人の方には、子どもが読んだ本から、何を思ったか、何が楽しいと思つたか、話し合つていただくことが大切だと思います。

【本を読むことは楽しい】

本を読むことは楽しいのです。

別世界にいるというのが、まさに意識の中で楽しいのです。だから、その気持ちを大勢の人たちに持つて欲しいと思います。生活の中の慌ただしさ、苦しさ、不満でいっぱいの世の中、そういうことばかりが頭の中にあるときに、ふつと別世界にいける物語の力はすごいと

【読書への誘い】

良い本を子どもたちに読み聞かせるときに、作者の気持ちを持つて、子どもの顔を見ながら、子どもがどこで驚き、どこで喜び、どこで退屈するかをすべて感じ取りながら話し続けるというこの楽しさ、子どもたちと自分と一緒にその世界を楽しむ時間、その世界がそこに再現されることが、読書への大きな誘いになると思います。

講師先生の紹介

平松二三代先生は、元図書館司書であり、一九七五年、日本で10軒目の児童図書専門店をオープンされました。ひつじ書房の棚には、すべて自分が読んだ本を並べられています。その本は読んでおもしろく満足感が残り、希望へとつながる本ばかりです。



※多可高校での読み聞かせ活動の様子

ぶ学校園



キッズランドかみ

あそびはまなび

「遊びのなかで育つもの」



わらべうたでにっこり！

〇～二歳児を中心に、日々の保育の中で、わらべうたを多く取り入れています。

わらべうたは子どもを抱きしめ見つめながら歌うことで、触覚や聴覚と視覚を刺激します。手先を使つたり大きく体を動かしたりするので、運動機能や言葉の発達にもつながっています。



異年齢でわくわく！

三～五歳児、計百三十人を十のグループに分け、縦割り班を作っています。散歩やクッキングをはじめ、運動会でも交流遊びを取り入れました。

五歳児は、自分より小さい子に、どんな言葉やしぐさを使えば、より伝わりやすいかななど考え、やさしく声を掛けられます。担任と離れて他クラスの保育者と一緒に活動することに不安を感じていた三歳児も、五歳児に声を掛けてもらったり手をつながってきました。

特別な行事だけでなく、毎日の好きな遊びの時間「げんきっこタイム」では、異年齢の交流が自然にできています。年少・中児は年長児のすることを見て憧れの気持ちをもち、真似をすることで遊びが広がります。



あなた（子ども）のことを大切に思っているよと思う気持ちが何よりも大切で、そうすることで子どもは安心し、保育者との信頼関係もできました。子ども達はこの触れ合いの時間が大好きです。

保護者の方に間伐材を譲っていたとき、指導を受けながら、それを使って、園庭にシェードを作るのにしました。「げんきっこタイム」で、園庭にアスレチックを、これからも異年齢児と一緒に仕上げていきたいと思っています。



「うおっ。芋でてきた！」と子どもたちは大はしゃぎでした。

蔓を引いて

しまうと今度は、スコップで赤紫の芋の頭を掘

中町幼稚園

じぶんごだてたやさいは、おいしいね！

おいしくなあれ



毎日、栽培物に水やりをしていました。種から育てているダイコンやホウレンソウ・ニンジン、苗から育てているハクサイやキャベツ・ブロッコリーなど。日々少しずつ大きくなつていく様子が嬉しいようで、「おおきくなあれ。」と冬野菜の収穫を楽しみに世話をしています。

「なかなかお芋がでてこへん」「掘るの手伝つたら」「モグラにやられると」「赤ちゃんお芋、みつけ」などと話しながら、賑やかに芋掘りをしていました。

翌日、早速、ふかし芋にしてもらひ、「いいにおい」と秋の味覚を楽しみました。

おいしくなれ



おいしそう(^_)

中町幼稚園では、年間通して栽培活動に取り組んでいます。スーパーで買える野菜も、お百姓さんが種や苗を植え、草むしりをし、苦労して育てたものだということを、実際の体験を通して知る機会になり自分で育てる活動を通して、子どもたちの「食」への関心も深まるのではと思います。

今後、稻刈り、餅つき、冬野菜の収穫とまだ活動は続きます。自分たちで育てた野菜の味は格別。「楽しく育てて」、「楽しく食べて」、健康な体と心をもつた子どもに育つと願っています。



ぴっくあっぷ

友だち百冊つくるんだ

～読書貯金の取組から～

本校読書活動の推進に向けた「読書貯金」の取組を紹介します。

児童に一冊でも多くの本との出会いを願い、「読書貯金」の通帳を作成し配布しました。読書貯金のキヤツチコピーは「友だち百冊つくるんだ」（子ども読書週間標語より）です。「とにかく図書室へ足を運び、本を手に取つてみる、本を開いてみる。」まず、そこから読書が始まると考えて、この活動を進めました。

通帳には、読んだ本の題名と作家の名前を書くという簡単なことから始めていきました。

（楓つ子通信6月号より）

- ・読書通帳の利用者が増えてきています。「友だち百冊つくるんだ」のキヤツチコピーのようにたくさんの本との出会いが図書室のあちらこちらで見つけられます。



（児童の感想より）（7月）

わたしは、貯金をいっぱいかいて、友だちをつくりました。今は、54番目の本を読みました。今は、54番目で、「すみれちゃんは一年生」の本で、止まっています。54さつの本といっぱい友だちになれました。とても楽しかったです。

わたしの読書貯金は、48か49です。わたしは、早く百さつにいきたいです。本を読んだら、心がほつとしました。本を読んだら、楽しいときぶんになります。



（児童の感想より）（7月）

いって、友だちをつくりました。今は、54番目の本を読みました。今は、54番目で、「すみれちゃんは一年生」の本で、止まっています。54さつの本といっぱい友だちになれました。とても楽しかったです。

わたしの読書貯金は、48か49です。わたしは、早く百さつにいきたいです。本を読んだら、心がほつとしました。本を読んだら、楽しいときぶんになります。

読書貯金以外にも、様々な取組を行っています。毎月第一金曜日の朝に本校職員が分担して各教室をまわり読み聞かせをする「ほんとタイム」、保護者から小学校時代の思い出の絵本をリクエストしてもらい、親子で一緒に読む「思い出の絵本宅急便」などなど。保護者の皆さんと職員が、図書室などの本を取り、読書に向けて同じ歩みを始めていったからこそ、児童の読書への興味は深まってきています。

子ども達の「なかよし力」を育み 友だちの絆を深める



松井小学校の「豊かな心を育む」取組の一端を紹介します。子ども達は、子ども社会の中遊びを通じて、ルールやマナー、思いやりを学びとつていきます。遊びは、ふつう大人の関わりのないところにあります。だからこそ、みんなのことを考えて行動する姿、自分を学びとついていきます。

（児童による）「みんな文句ばかりいってました」「みんな文句ばかりいってました」「みんな文句ばかりいってました」

本校では六月を遊び月間として、学級ごとに遊びを考え、特別支援学級の友達を含めたみんなで、毎日、業間や昼休みに「仲良し遊び」をします。そこで起こる「問題」については、学級活動や道徳等のし力」が必要です。

本校では六月を遊び月間として、学級ごとに遊びを考え、特別支援学級の友達を含めたみんなで、毎日、業間や昼休みに「仲良し遊び」をします。そこで起こる「問題」については、学級活動や道徳等のし力」が必要です。

（児童による）「みんな文句ばかりいってました」「みんな文句ばかりいってました」「みんな文句ばかりいってました」

本校では六月を遊び月間として、学級ごとに遊びを考え、特別支援学級の友達を含めたみんなで、毎日、業間や昼休みに「仲良し遊び」をします。そこで起こる「問題」については、学級活動や道徳等のし力」が必要です。

十月二十二日のオーブンスクールにおけるハートフル集会で、まとめ作文の発表や全校あそび、「OMOYARIのうた」の合唱等をして、「仲良し」のすばらしさを全校生で味わいます。

一人遊びから群れ遊びへ、群れ遊びの計画・実施・振り返りの自らの動きへなど、絆の深まりとなかよし力の向上が現れています。今後も、この取組を松井小学校らしさとして積み上げていきます。



ぶ学校園



八千代南小学校

みんなで乗ろう

一輪車

小学校低学年の時期は、運動のバランス感覚が養われる時期といわれています。

本校では、全員が一輪車に乗れるようにならうと、昨年度から特に力を入れて取り組んでいます。その一つとして、運動会で3・4年生が一輪車のパレードや競争など、一輪車を取り入れた演技をしています。子どもたちは運動会に向けて、一生懸命練習をしていきます。

小学校に入るまでに一輪車に乗っていた子どももいますが、初めての子どもも多くいます。3・4年生は運動会に向けて一学期から練習を始めました。

学校には一輪車に乗るための練習用具があります。歩行器のように入つて両手で器具を持ち、自分で体を支えながら前に進む練習器です。他にも、一輪車置き場



には鉄棒形式の器具で、片手で持ち、体を支え練習するものが設置されています。初心者の子どもはまずそのような器具を使ったり、友だちに手を持つてもらったりして練習を始めます。

「3m行け

た。」「雲梯の所まで乗れ

た。」「など、上達していく

自分に自信を持ち、休み時間になれば我

先に一輪車置き場に向かって

上級者になれば、いろいろな「技」に挑戦です。バック走行、アイドリング、手つなぎ走行、メリーゴーランド、アーチくぐりなど、いろいろな乗り方にチャレンジしています。

「全校生みんなで乗ろう一輪車」を合い言葉に、今後も継続して一輪車運動に取り組んでいき、子どもたちの「健やかな体」づくりを進めています。

八千代西小学校

わたしの

学校自慢

今回は、日本教育新聞社が発行する全国紙の「わたしの学校自慢」の欄に掲載された本校六年生が投稿した記事を紹介します。

大好きな八千代西小学校



私が通っている八千代西小学校では、毎年、「親子ふれあいキャンプ」という夏の楽しい行事があります。このキャンプは、PTAの方たちが中心で行われるキャンプです。このキャンプは、PTAの方たちが中心で行われるキャンプです。

まず、なかよし班（縦割り班）で協力してカレーを作ります。飯

ごうを使ってほとんど子どもで作

ります。このキャンプは、PTAの方たちが中心で行われるキャンプです。

私は、毎年、「親子ふれあいキャンプ」という夏の楽しい行事があります。このキャンプは、PTAの方たちが中心で行われるキャンプです。

まず、なかよし班（縦割り班）で協力してカレーを作ります。飯

ごうを使ってほとんど子どもで作

ります。このキャンプは、PTAの方たちが中心で行われるキャンプです。

その次が、いよいよキャンプファイヤーです。運動場の真ん中の組木に火をつけて、キャンプファイヤーの始まりです。各班のスタンツをします。スタンツは、三週間前から練習して、六年生が中心となつてする出し物です。劇やクイズやゲームなどを六年生が考えます。それを小さい子に教えるのは大変でしたが、やり終えたときには、自分たちが成長した気分になりました。

他に、PTAの方たちや中学生、先生方のスタンツなどもあります。でも楽しいです。夜は、低学年は教室、高学年はテントで楽しく寝ます。

このように、みんなが協力して成長できる八千代西小学校が、私は大好きです。



上の写真は、今から20年以上前の平成元年7月のキャンプでのスタンツのひとこまです。このときは、6年生の行事として行われていました。



びっくあっぷ

中町中学校

中町中学校では、毎年、中町中の体育祭のオーブニングを飾るのは、龍神太鼓です。この龍神太鼓は中区の伝統文化として、我が校で受け継がれてきました。

中町中学校では、中区在住の石塚龍夫氏の指導の下、生徒の中から有志を募り、限られた時間の中で、太鼓の練習を積み重ねてきました。夏休みには、淡路の津名中学校の創作和太鼓チームと交流もしました。淡路本場の演奏に圧倒されながらも、多くのことを学び、中区龍神太鼓の継承の誇りをかけて、曲の完成度も上げてきました。今後、多可町の行事にも招待をうなづいていますので、ぜひお聴きください。



龍神太鼓

地域とともに学ぶ
中町中学校
「好きです 和」「好きです 中町中」
そして「好きです 多可町！」



中町中学校では、今年度の一年生は「郷土愛」をテーマに特別活動に取り組んできました。一学期に郷土探訪として、地元で個人の鉱物博物館を開設されている松内茂氏を訪れ、多可町でしか目にすることができない貴重な鉱物の見学をさせていたしました。どの生徒も目を輝かせ、興味津々。

今年度の一年生は「郷土愛」をテーマに特別活動に取り組んできました。一学期に郷土探訪として、地元で個人の鉱物博物館を開設されている松内茂氏を訪れ、多可町昌夫氏について学びました。また、地元で個人の鉱物博物館を開設されている松内茂氏を訪れ、多可町でしか目にすることができない貴重な鉱物の見学をさせていたしました。どの生徒も目を輝かせ、興味津々。

地域学習

中町中学校では、土曜学校を開催しています。学校が休みの土曜日に、地域の方々に、ボランティアで講師としてきていただきています。講師の方々は、自主的に勉強をしたい生徒に献身的に様々なことを教えてくださっています。中学校の授業の中では学びきれなこともあります。いつも、学習できるということを教えてくださっています。で生徒にも好評です。特に、試験前には多くの生徒が意欲的に参加しています。

土曜学習

多可高等学校

多可高校では、「福祉のこころ」を育てることを目標にしています。同時に地域と密接な関係を持つ学校です。これは多可町での地域貢献と、地域ともに高校生を育てていくことを目指しています。以下、地域と連携した教育活動のうち、最近のものを紹介します。



①ちいきふれあいプロジェクト
6月25日(月)に、三年生は「ちいきふれあいプロジェクト」に取り組みました。多可・西脇の老人福祉施設・幼稚園・保育所などを訪問し、絵本の読み聞かせや和太鼓演奏、奉仕活動を行いました。

福井県では、「福祉のこころ」を育てる目標として、地域に「福祉のこころ」を広める目的で、車椅子バスケットボール大会を本校が主管として開催。本校生徒や多可町の小中学生も集まつての競技用車椅子の体験や、車椅子を使っての交流試合もありました。

④TAKAカップの開催
8月19日アスパルで、地域に「福祉のこころ」を広める目的で、車椅子バスケットボール大会を本校が主管として開催。本校生徒や多可町の小中学生も集まつての競技用車椅子の体験や、車椅子を使っての交流試合もありました。



地域とともに！ 多可高等学校

夏の活動報告

②インターンシップ実施
二年生が8月に各事業所で取り組みました。自分の希望した事業所に三日間お世話になり、その仕事をするへの適性はもちろんのこと、仕事をすることの苦労などたくさん学ぶ機会になりました。

③タイ王国との国際交流
毎年本校では、タイとの国際交流を行っています。本年度も本高



⑤生き方講演会の開催

9月25日ベルディホールでドキュメンタリー映画監督の榛葉健氏を招いて実施しました。中町中学校三年生と一緒に拝聴しました。「今を精一杯生きて欲しい」と私たちに伝えて下さいました。



これからも、地域とともに様々な活動を行っていきます。多可高生を、よろしくご指導ください。

| 日付 | 曜 | 内 容 | 会 場 | 対 象 | 参 加 費 | お問合・申込先 | 分 類 |
|--------|-----|-----------------------|---------|---------------|--------------------|----------------|-----|
| 12月16日 | 日 | 凧づくり教室 | 中央公民館 | 5歳児小学生 | 200円 | こども未来課 | |
| 12月19日 | 水 | 七宝焼き教室～七色に輝くキーホルダー作り～ | 那珂ふれあい館 | 小学生以下は保護者同伴 | 参加費:100円 材料費:500円～ | 那珂ふれあい館 | 体 験 |
| 12月22日 | 土 | 親子で発掘体験～考古学博士への第一歩！～ | 那珂ふれあい館 | 小学生以下は保護者同伴 | 参加費:150円 | 那珂ふれあい館 | 体 験 |
| | | 勾玉と鹿角のマジカルネックレス作り | | | 参加費:300円 | | |
| | | 炭づくり 炭の取り出し | 渓流の広場 | 森のみどりレンジャー登録者 | | なか・やちよの森公園 | |
| 12月23日 | (祝) | 小さな門松づくり | 湖畔の広場 | 小学生以下は保護者同伴 | 500円 | なか・やちよの森公園 | 体 験 |
| 12月24日 | (祝) | バームクーヘンづくり | 湖畔の広場 | 小学生以下は保護者同伴 | 1,500円 | なか・やちよの森公園 | 体 験 |
| 12月25日 | 火 | 親子あそび「ブラックライト」 | アスパル | 未就学児と保護者 | 無 料 | 多可町子育てふれあいセンター | 子育て |
| 12月25日 | 予定 | 家族交流会「クリスマスコンサート」 | リーベリリエン | | 一人100円 | | |
| 12月26日 | 水 | ミニ門松作り～玄関に飾るかわいい門松～ | 那珂ふれあい館 | 小学生以下は保護者同伴 | 参加費:400円(1家族1個) | 那珂ふれあい館 | 体 験 |



| 日付 | 曜 | 内 容 | 会 場 | 対 象 | 参 加 費 | お問合・申込先 | 分 類 |
|-------|---|---|----------------------|-----------------------------|----------------------|-------------------|-------------|
| 1月 5日 | 土 | 新年を祝う♪紅白の勾玉作り～赤と白のめでたい勾玉を作ろう～ | 那珂ふれあい館 | 小学生以下は保護者同伴 | 参加費:350円※勾玉2個分 | 那珂ふれあい館 | 体 験 |
| 1月 6日 | 日 | 紅白のミニぞうリストラップ作り～紅白のめでたいミニぞうを作ろう～ 凧あげ大会 | 那珂ふれあい館 中央公園グラウンド | 小学生以下は保護者同伴 5歳児小学生 | 参加費:200円 無料 | 那珂ふれあい館 こども未来課 | 体 験 イベント |
| 1月12日 | 土 | 東山古墳群めぐり～多可町の歴史を学ぼう～ 森の工作教室～森のカレンダー作り～ | 那珂ふれあい館 | 小学生以下は保護者同伴 | 無料 参加費:300円 | 那珂ふれあい館 | 体 験 |
| 1月13日 | 日 | 裂織(さきおり)体験教室～古布が素敵なコースターに♪～ かざり炭焼き教室～松ぼっくりをかざり炭にしよう～ | 那珂ふれあい館 那珂ふれあい館 | 小学2年生以下保護者同伴 小学生以下は保護者同伴 | 参加費:100円 参加費:200円 | 那珂ふれあい館 | 体 験 |
| 1月16日 | 水 | 親子あそび「たこあげ・お正月遊び」 | 中児童館 | 未就学児と保護者 | 無 料 | 多可町子育てふれあいセンター | 子育て |
| 1月19日 | 土 | わくわく体験教室「お正月遊び」 | 未 定 | 小 学 生 | 未 定 | 中・みなみ児童館 | 体 験 |
| 1月28日 | 月 | 園児との交流 | 中町幼稚園 | 未就学児と保護者 | 無 料 | 多可町子育てふれあいセンター | 子育て |
| 1月29日 | 火 | 親子あそび「福笑い」 | みなみ児童館 | 未就学児と保護者 | 無 料 | 多可町子育てふれあいセンター | 子育て |



| 日付 | 曜 | 内 容 | 会 場 | 対 象 | 参 加 費 | お問合・申込先 | 分 類 |
|-------|---|--------------------|-------------|----------|-------|----------------|-----|
| 2月 8日 | 金 | 親子あそび「氷遊び」 | 子育てふれあいセンター | 未就学児と保護者 | 無 料 | 多可町子育てふれあいセンター | 子育て |
| 2月13日 | 水 | 親子あそび「人形劇」 | アスパル | 未就学児と保護者 | 無 料 | 多可町子育てふれあいセンター | 子育て |
| 2月17日 | 日 | わくわく体験教室「お菓子の家つくり」 | 中児童館 | 小 学 生 | 未 定 | 中・みなみ児童館 | 体 験 |



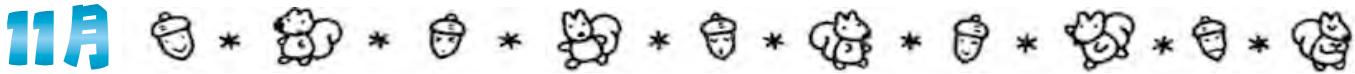
| 日付 | 曜 | 内 容 | 会 場 | 対 象 | 参 加 費 | お問合・申込先 | 分 類 |
|-------|---|--------------------|-------------|----------|-------|----------------|-----|
| 3月 1日 | 金 | 親子あそび「楽器あそび」 | アスパル | 未就学児と保護者 | 無 料 | 多可町子育てふれあいセンター | 子育て |
| 3月10日 | 日 | わくわく体験教室「お楽しみ会」 | 八千代プラザ | 小 学 生 | 未 定 | 中・みなみ児童館 | 体 験 |
| 3月27日 | 水 | 春休み特別教室「コミバス体験」 | 多可町内 | 小 学 生 | 未 定 | 中・みなみ児童館 | 体 験 |
| | | ボランティア交流会 | 子育てふれあいセンター | 未就学児と保護者 | 無 料 | | |
| 3月28日 | 木 | 親子あそび「春探しのお散歩」 | ぽっぽの道(中区) | 未就学児と保護者 | 無 料 | 多可町子育てふれあいセンター | 子育て |
| 3月31日 | 日 | わくわく体験教室「かえっこバザール」 | 加美プラザ | 乳幼児～大人 | 無 料 | 中・みなみ児童館 | 体 験 |

- ご注意
- 掲載しているイベントについては、日程・内容等が変更になる場合がありますのでご注意ください。
 - 実施時間等の詳細については、各施設・イベントごとに配布されるチラシ等をご覧ください。
 - お申し込みについては、各イベントの申し込み受付開始後に可能となります。
- ※なか・やちよの森公園のイベントは実施日の前月1日から受付が開始されます。

お問合
申込み先
電話番号

- | | | |
|------------------|--------------------------|-----------------|
| ■ こども未来課 32-2385 | ■ 多可町子育てふれあいセンター 37-2525 | ■ 中児童館 32-4328 |
| ■ みなみ児童館 35-1420 | ■ 那珂ふれあい館 32-0685 | ■ 加美プラザ 35-0080 |
| ■ 八千代プラザ 37-0250 | ■ 県立なか・やちよの森公園 30-0050 | |

子ども向けイベント情報（11月～3月）



| 日付 | 曜 | 内 容 | 会 場 | 対 象 | 参 加 費 | お問合・申込先 | 分 類 |
|---------------|----------|------------------------------|--------------------|---------------|-------------------|----------------|-------|
| 11月 2日 | 金 | 親子あそび「すべり山遊び」 | 糀屋の山(中区) | 未就学児と保護者 | 無料 | 多可町子育てふれあいセンター | 子育て |
| 11月 3日 (祝) | 土 | ツル細工～初めての力ゴ編み | 湖畔の広場 | 小学生以上保護者同伴 | 500円 | なか・やちよの森公園 | 体 験 |
| | | 糸の教室～Xmas編～ | | 小学生3年生以上保護者同伴 | 800円 | | |
| 11月 4日 | 日 | 多可町ふるさと産業展 | ガルテン八千代 那珂ふれあい館 | どなたでも | 無料 | 産業振興課 | イベ ント |
| | | 勾玉プレスレット作り～きれいなプレスレットにしよう♪～ | | 小学生以下は保護者同伴 | 参加費:300円 | 那珂ふれあい館 | 体 験 |
| | | 裂織(さおり)体験教室～古布が素敵なコースターに♪～ | | 小学2年生以下保護者同伴 | 参加費:100円 | | |
| 11月 10日 | 土 | くみひもぞうり作り～伝統技術を学ぼう～ | 那珂ふれあい館 | 小学5年生以上対象 | 参加費:350円 | 那珂ふれあい館 | 体 験 |
| | | ちぎり絵教室～ちぎり絵で干支を作ろう♪～ | | 小学生以下は保護者同伴 | 参加費:100円材料費:300円～ | | |
| 11月 11日 | 日 | 東山古墳まつり | 那珂ふれあい館 牧野大池 | 小学生以下は保護者同伴 | 無料 | 那珂ふれあい館 | イベ ント |
| | | お父さんと木工「オブジェづくり」 | | 未就学児と保護者 | | 多可町子育てふれあいセンター | 子育て |
| 11月 13日 | 火 | 園児との交流「チョークでお絵描き」 | キッズランドかみ | 未就学児と保護者 | 有 料 | 多可町子育てふれあいセンター | 子育て |
| 11月 17日 | 土 | ドライハーブの作り方とバスソルト作り | 那珂ふれあい館 | 小学生以下は保護者同伴 | 参加費:100円材料費:400円 | 那珂ふれあい館 | 体 験 |
| | | 七宝焼き教室～七色に輝くキーホルダー作り～ | | | 参加費:100円材料費:500円～ | | |
| 11月 18日 | 日 | 第10回里山のふれあい祭り | 湖畔の広場 | どなたでも | 有 料 | なか・やちよの森公園 | イベ ント |
| | | 1,000人ハイク | | 小学生以下は保護者同伴 | 300円 | | |
| 11月 21日 | 水 | 七宝焼き教室～七色に輝くキーホルダー作り～ | 那珂ふれあい館 | 小学生以下は保護者同伴 | 参加費:100円材料費:500円～ | 那珂ふれあい館 | 体 験 |
| 11月 23日 | 金 (祝) | 親子で楽しむ映画会 | 八千代プラザ | 幼児、小学生とその家族 | 無料 | 中・みなみ児童館 | イベ ント |
| | | 炭作り・炭材の掘り出しと炭窯の補修 | 湖畔の広場 | 森のみどりレンジャー登録者 | | なか・やちよの森公園 | 体 験 |
| 11月 24日 | 土 | 親子で発掘体験～考古学博士への第一歩！～ | 那珂ふれあい館 | 小学生以下は保護者同伴 | 参加費:150円 | 那珂ふれあい館 | 体 験 |
| | | 消しゴムハンコ作り～オリジナルハンコを年賀状に押そう！～ | | | 参加費:300円 | | |
| | | コンニャクづくり | | | 500円 | なか・やちよの森公園 | |
| 11月 25日 | 日 | 手編み手芸教室～手編みの基礎から学べます～ | 那珂ふれあい館 | 小学生以下は保護者同伴 | 参加費:100円材料費:別途 | 那珂ふれあい館 | 体 験 |
| | | 勾玉と鹿角のマジカルネックレス作り | | | 参加費:300円 | | |
| | | 森を育てよう！・翠明湖の桜を救え！！ | | | | なか・やちよの森公園 | イベ ント |
| 11月 28日 | 水 | 親子あそび「落ち葉で秋遊び」 | アスパル | 未就学児と保護者 | 無料 | 多可町子育てふれあいセンター | 子育て |



| 日 付 | 曜 | 内 容 | 会 場 | 対 象 | 参 加 費 | お問合・申込先 | 分 類 |
|---------|---|-----------------------------|-----------|-------------|-------------------|----------------|-------|
| 12月 1日 | 土 | 勾玉プレスレット作り～きれいなプレスレットにしよう♪～ | 那珂ふれあい館 | 小学生以下は保護者同伴 | 参加費:300円 | 那珂ふれあい館 | 体 験 |
| | | 親子でしめ縄作り～手作りのお正月飾りをかざろう！～ | | | 参加費:400円(1組1個) | | |
| | | クリスマスリースづくり | | | 500円 | なか・やちよの森公園 | |
| 12月 2日 | 日 | 東山古墳群めぐり～多可町の歴史を学ぼう～ | 那珂ふれあい館 | 小学生以下は保護者同伴 | 無料 | 那珂ふれあい館 | 体 験 |
| | | 森の工作教室～松ぼっくりでクリスマスツリー作り！～ | | | 参加費:300円 | | |
| | | 子連協ミニサッカー大会 | | | 無料 | こども未来課 | ス ポーツ |
| 12月 8日 | 土 | デコ勾玉作り～かわいくデコっちゃおう♪～ | 那珂ふれあい館 | 小学生以下は保護者同伴 | 参加費:300円 | 那珂ふれあい館 | 体 験 |
| | | ちぎり絵教室～ちぎり絵で干支を作ろう！～ | | | 参加費:100円材料費:300円～ | | |
| | | 炭づくり 炭焼き | | | | なか・やちよの森公園 | |
| 12月 9日 | 日 | 手編み手芸教室～手編みの基礎から学べます～ | 那珂ふれあい館 | 小学生以下は保護者同伴 | 参加費:100円材料費:別途 | 那珂ふれあい館 | 体 験 |
| | | 籐工芸教室～すてきなお正月リースを作ろう～ | | | 参加費:100円材料費:別途 | | |
| | | わくわく体験教室「多文化理解～インド編～」 | | | 200円 | 中・みなみ児童館 | |
| | | 白菜の収穫とキムチ漬け | | | 500円 | なか・やちよの森公園 | |
| 12月 10日 | 月 | 学習会「性をみつめる・心療ヨーガ」 | 未定 | 未就学児の保護者 | 無料 | 多可町子育てふれあいセンター | 子育て |
| 12月 12日 | 水 | 親子あそび「焼きいも大会」 | みなみ児童館 | 未就学児と保護者 | 無料 | 多可町子育てふれあいセンター | 子育て |
| 12月 13日 | 木 | 園児との交流「クリスマス遊び」 | キッズランドやちよ | 未就学児と保護者 | 無料 | 多可町子育てふれあいセンター | 子育て |
| 12月 15日 | 土 | クリスマスキャンドル作り | 那珂ふれあい館 | 小学生以下は保護者同伴 | 参加費:100円材料費:400円 | 那珂ふれあい館 | 体 験 |
| | | 七宝焼き教室～七色に輝くキーホルダー作り～ | | | 参加費:100円材料費:500円～ | | |
| | | 糸の教室～迎春、干支の人形づくり | | | 300円 | なか・やちよの森公園 | |

あつぱれ多可キッズ!

今回は、去る8月25日（土）に横浜市日産スタジアムで行われた第28回小学校陸上競技交流大会に参加した松井小学校六年生小林祐誌君を紹介します。小林君は6月24日に行われた県大会に高飛びで出場。優勝して全国大会に駒を進めました。



全国大会に出場してみてどうでしたか？会場がとても綺麗で広く、たくさんの方々でした。高いバーをクリア一跳びは、正直ほっとしました。

高飛びをはじめたきっかけは？北播大会のとき、担当の先生から幅とびか高飛びを進められ、たまに飛んだ記録がびっくりするほどよかったです。高飛びを選びました。

小学一年の時から器械体操を習ってるので高飛びを選んでください。

からやつてきました。

練習はどうやって行つていましたか？

小学校での練習のほか、全国大会前には、兵庫県の合同練習があり週一回姫路や加古川の陸上競技場で高飛びのコーチについて練習していました。

これからやつてみたいスポーツは？今は、サッカーもやつていますが、中学校では陸上競技をやつてみたいです。

みたいスポーツは？

今は、サッカーもやつていますが、中学校では陸上競技をやつてみたいです。



今回取材した小林祐誌君は、平成24年10月21日（日）に、神戸エニバ記念陸上競技場で行われた第36回兵庫県小学生陸上競技大会の6年男子走り高飛びに出場し参加者52名中、メートル50センチを飛び優勝しました。

戸エニバ記念陸上競技大会の6年男子走り高飛びに出場し参加者52名中、大会新記録、兵庫学童新記録となる1メートル50センチを飛び優勝しました。

○あつたか子どもサポーター

今回のあつたかサポーターは、多可町の小学校や中学校で活躍する三人のALT（外国語指導助手）の先生を紹介します。

最初は、中区の学校で英語を教えているシーラー先生からのメッセージです。



多可町のみなさん、こんにちは。私の名前は、「チャン・ブリシーラ」です。

シーラと呼んでください。

私は、オーストラリアで生まれて、アメリカのカリホルニアから来ました。

多可町の子どもたちは、とてもやさしくて可愛く、英語を学ぶことに熱心です。

多可町の印象は山並みや神社がとても美しいです。またふるさとの夏祭りはとても素晴らしいイベントです。

私は、英語を教えるのに幼稚園では歌ったり、ゲームを通してたのしく英語に親しめる様に工夫しています。

また小学校と中学校では子どもたちが文法を覚えるのを助けるためにアク

ティビティ（活動）やゲームを作つて授業を行っています。ではダンスをするごとにサッカーを見ることが好きです。

多可町のみなさん、私を見かけたら、「こんにちは、シーラ！」と声をかけてください。

私は、アメリカのミズーリ州セントルイスからきました。セントルイスは、気候が日本と似ています。四季があつて夏はとても蒸し暑いです。

多可町の子どもたちは印象はとても元気！そして”めっちゃおもしろい”です。

私は英語の授業をスムーズに進めるために、授業以外でも子どもたちとコミュニケーションを取ることを心がけています。

私は、体を鍛える事（日本の古武道百自得）にも興味があります。

私は、休みの日にはサイクリングで、多可町を回ります。山や水田がとても綺麗とお思います。4年前、大阪に4ヶ月滞在

続いて、加美区の学校で英語を教っているジェフリー先生からのメッセージです。



私は、アメリカのロードアイランド」というアメリカで一番小さい州から来ました。

多可町の子ども達は元気で、大変友だちや学校、地域とのつながりをとても大切にしているように思います。

多可町に来て初めて米の田を見ました。学校へ自転車で行くときにたくさんの田んぼの中を通っていきます。のどかな景色の中で、子どもたちが元気いっぱいに走り回っているのを見ると多可町が静かで平和な町に感じられます。

英語を身につける事は、違った形で自分を表現できる良い機会を得るという事です。

私は東京で日本語を勉強しましたが、子供たちは、私が日本語を習ったときの様に楽しく英語を学んでほしいと思っています。多可町の皆さん温かく迎えてくださつて本当にありがとうございます。

最後は、八千代区の学校で英語を教えているマシュー先生からのメッセージです。



し日本語を勉強しました。関西弁が気に入っています。今はまだ播州弁が“わからへん”的勉強したいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

私は、アメリカのロードアイラン

ド」というアメリカで一番小さい州から来ました。

多可町の子ども達は元気で、大変友だちや学校、地域とのつながりをとても大切にしているように思います。

多可町に来て初めて米の田を見ました。学校へ自転車で行くときにたくさんの田んぼの中を通っていきます。のどかな景色の中で、子どもたちが元気いっぱいに走り回っているのを見ると多可町が静かで平和な町に感じられます。

英語を身につける事は、違った形で自分を表現できる良い機会を得るという事です。

私は東京で日本語を勉強しましたが、子供たちは、私が日本語を習ったときの様に楽しく英語を学んでほしいと思っています。多可町の皆さん温かく迎えてくださつて本当にありがとうございます。

※ご意見・ご感想をお寄せ下さい

【お問い合わせ先】 多可町教育委員会こども未来課 TEL:0795-32-2385 FAX:0795-32-4142 E-mail kodomo@town.taka.lg.jp